

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和2年8月31日発行

No.5

マスクとコミュニケーション

校長 萬谷 隆一

スーパーコンピュータ「富岳」によって、各種の防護シートやマスクの飛散の様子がシミュレーションされる様子をニュースで見ました。どうやら、外部からのウイルス侵入や外部への伝播を防ぐ意味で、マスクはそれなりの効果はありそうです。

学校でも、安全のために、毎日生徒も先生もマスクをして過ごしていますが、その暑さは尋常ではなく、汗をかきながら学びに取り組む子どもたちの姿を見ていると、尊敬の念を抱かずにいられません。

一日のうちで、すっかりマスクを外せるのは給食のときだけです。その時間だけでも楽しく話してお食事を...とはいかず、話すことは抑制され、とても静かです。

マスクの着用は、今後の感染状況の推移によりガイドラインが変化してゆくとは思いますが、残念ながら、しばらくは着けておく状態が続くことでしょう。

さて、マスクに関しては、人と人のコミュニケーションに大きな影響を与えていると感じる方も多いかと思います。そもそもコミュニケーションは、表情で伝える部分がとても大きく、口元が見えないことで、かなり多くのニュアンスがそぎ落とされているのではないかと思います。

教育にとっても、顔が見えるコミュニケーションは、とても大切です。先生も生徒も、マスクで顔が見えないことで、普段ほどには、声も伝わりにくく、細かいニュアンスや心情を伝えにくいのではないかと思います。

一方で、マスクをかけていてもそれほど感情の伝達に影響しないという研究もあります。私たちは頬と目の周りの筋肉の動きから、かなり感情が推測できるとされています。北海道大学の結城先生らの研究では、アメリカ人は「口」により注目して感情理解する傾向があり（アメリカ人がマスクを嫌うのも頷けます）、逆に日本人はアメリカ人よりも「目」に注目して相手の感情を読み取る傾向があるそうです。「目は口ほどに物を言う」と言われますが、その通りなのですね。

ですので、マスクでコミュニケーションが阻害されているということも、私たちにとって意外と問題とはならないのかもしれませんが。その証拠に、本校の生徒たちも、マスクをもちもせず、目だけしか見えないのに、実に表情豊かに、毎日しゃべる、しゃべる！ Nothing can stop us from communicating! とでも言いたげに。

コロナ禍は、私たちの社会生活のコミュニケーションを阻害する面も多く見られますが、あらゆる手を使って伝え合うことが大切だということです。わが校の生徒たちにも伝えたい。人生の思[春]期は今だけ。コロナが邪魔しても、マスクが邪魔しても、全身全霊をかけて伝え合ってほしい！ 生きている限り、私たちはコミュニケーションを取らずにはいられない存在だからです。

「ぼくらはみんないきている。いきているから話すんだ!」（やなせたかし作 RY 改作）



■1・2年生有志による花壇整備

例年行っていた花プロジェクトによる花壇整備が実施できなかったため、7月末に、1・2年生のボランティアが集まり、花壇に花を植えてくれました。現在もきれいに咲いており、毎朝の登校時に見ると心が和みます。ボランティアとして協力して下さった皆さん、ありがとうございました。



【1日目：花壇の整備】



【2日目：花植え開始】



【3日目：完成】

■環境整備、ありがとうございました。

今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、例年行っていた環境整備ができない状況が続いておりましたが、学校説明会のおりには、きれいな校舎で参会者を迎えたいとの思いから、8月8日（土）に父親委員会の皆様が玄関前の草むしりなどの環境整備を行って下さいました。お陰様で、美しい校舎で学校説明会を迎えることができました。夏真っ盛りの暑い中、ご協力下さいました皆様、ありがとうございました。

ここでは、大変な状況の中、今回の環境整備を企画・運営して下さいました父親委員長（PTA副会長）の大坪宏誠様からの言葉を紹介させていただきます。



【草むしりや側溝の清掃】

私たち父親委員会の活動は、子どもたちがより良い環境で学ぶことができるように環境整備を中心とした活動を行うことです。この目的には、「子どもたちの活動の場である学校を安心して、気持ちよく利用できるようにしたい」という思いが込められています。

今年度は新型コロナウイルスの影響で父親委員の活動が思うようにできない中、学校説明会の前に来年、附属の仲間になるであろう子どもたち、保護者の皆様のために少しでも校舎をきれいにし、一人でも多くの方に『附属に入学したい』と思って頂けるようになればという気持ちから、校舎の環境整備を行いました。

コロナ禍で大変な時期ではありますが、父親委員と先生合わせて35名というたくさんの方に参加していただき、校舎の前庭の草むしり、側溝の清掃、窓拭きなどの作業を滞りなく行うことができました。

今年度の活動は不透明ではありますが、父親委員会の活動は、「父親が楽しみながら子どもたちの学びの環境を支援している」活動なんだということをご理解いただき、今後ともご協力していただければ幸いです。これからも父親委員会をどうぞよろしくお願いいたします。

■教育実習が始まりました。

本校の附属学校としての使命の一つとして教育実習生の受け入れがあります。今年度も8月24日(月)から、未来の教育を担う大学生たちが実習を行っています。「新しい生活様式」を踏まえ、例年とは異なる部分もありますが、子どもたちにとっても、貴重な学びの場となることを願っています。



【朝学活の1コマ】

■図書カード寄贈のご報告

今年度も、本校第23期卒業生の松田 晃(まつだ あきら)様と竹田 勝男(たけだ かつお)様から図書カードを寄贈していただきました。お二人は、母校への愛着と後輩への期待から、これまで何年にもわたって図書カードを寄贈してくださっております。今年度は、ニューヨークにお住まいの竹田様は来日が叶わなかったため、松田様お一人での来校となりました。

今後、図書館のみなさんには、素敵な本を選んで購入してほしいと思います。後輩たちに多くの書籍に触れてほしいという松田様と竹田様の思いを受け取って、自分の世界を広げる読書に挑戦してください。松田様、竹田様ありがとうございました。



■選挙活動開始!

9月7日(月)に予定されている、生徒会役員・議長団選挙に向けて選挙活動が本格的に始まりました。挨拶運動でソーシャルディスタンスを確保したり、遊説をテレビ放送にしたり、現在の状況に合わせて工夫をしながら取り組んでいます。全校生徒の皆さんには、立候補者の思いをしっかりと受け止めてほしいと思います。



【挨拶運動】



【選挙ポスター】

【お知らせ①】

先日、第3学年の皆様にはお伝えしましたが、9月末に予定していた沖縄への修学旅行は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、3月に道内での旅行に変更いたしました。

【お知らせ②】

8月から新しい用務員として、高原弘行が着任しております。今後も、校舎内外の環境整備に努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

9月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
1(火)		16:20
2(水)	【研究日】	16:20
3(木)	得点通知表配付 1・2年生校外学習準備活動	16:20
4(金)	副免実習終了 藤華祭PJ決め 放)立会演説会リハーサル 放)選挙管理委員会	16:20
5(土)	部活動可	
6(日)	部活動可	
7(月)	1・2年生校外学習準備活動 生徒会役員選挙演説会・投票 放)選挙管理委員会	16:20
8(火)	委員会・専門局会	16:20
9(水)	【職員会議】 藤華祭PJ	16:20
10(木)	3年学カテストA 1・2年生校外学習準備活動	16:20
11(金)		16:20
12(土)	部活動可	
13(日)	部活動可	
14(月)	1・2年生校外学習準備活動・結団式	16:20
15(火)	1・2年生校外学習	16:20
16(水)	1・2年生解団式 藤華祭PJ	16:20
17(木)	放)選挙管理委員会	16:20
18(金)	1・2年生校外学習(予備日)	16:20
19(土)	部活動可	
20(日)	部活動可	
21(月)	敬老の日 部活動不可	
22(火)	秋分の日 部活動不可	
23(水)	【研究日】 藤華祭PJ	16:20
24(木)		16:20
25(金)	主免実習終了	16:20
26(土)	部活動可	
27(日)	部活動可	
28(月)		16:20
29(火)		16:20
30(水)		16:20